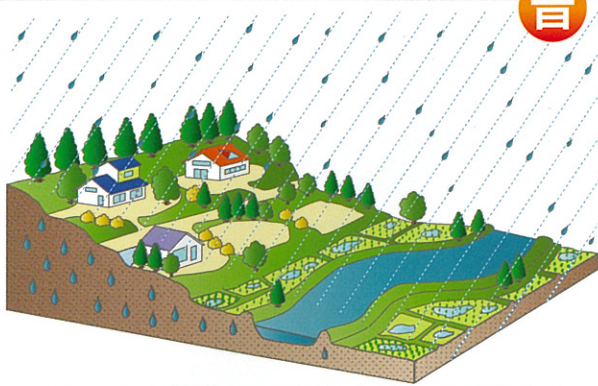


# なぜ、雨水を貯留・浸透させるといいの？

開発が進む前

昔

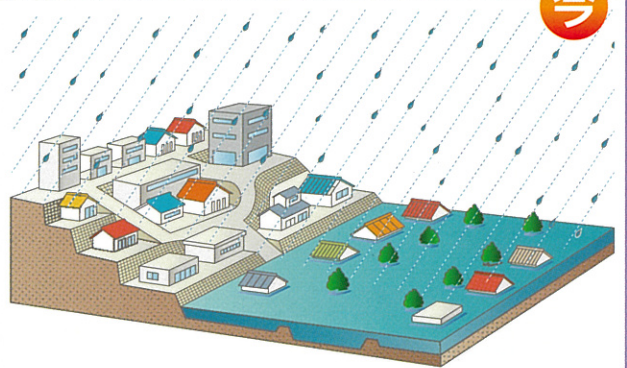


雨水の多くが地中に浸透したり、水田やため池に貯留され、下流への流出は抑えられていました。

都市化の進展

開発が進むと

今



地表がコンクリートなどで覆われ、水田やため池がなくなることで、下流への流出が増え、低地の浸水被害が増えてしまいます。

雨水貯留浸透施設を設置する前



短時間に大量の雨が降ると雨水が一気に河川に流れ込むため、浸水被害が起こりやすくなります。

雨水貯留浸透施設を設置した後



雨水を一時貯留したり、地中に浸透させることで、河川への負担を軽減し、浸水被害を減少します。

あなたも雨水タンク・雨水浸透ますなどの雨水貯留浸透施設を設置して、浸水被害の発生防止に取り組みましょう！

お問合せ・申請先

刈谷市役所 〒448-8501 刈谷市東陽町1丁目1番地 TEL 0566-23-1111 (代表)

雨水貯留浸透施設  
全般について

水資源部雨水対策課

TEL 0566-62-1066(直通) E-mail usui@city.kariya.lg.jp

浄化槽転用貯留槽  
について

水資源部下水道課

TEL 0566-62-1029(直通) E-mail gesuidou@city.kariya.lg.jp

刈谷市ホームページ <http://www.city.kariya.lg.jp/>